

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永佳史

「生涯学習会館を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて、教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、30年余の歴史を刻んできました。

法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。

本財団の主たる目的は次の三つです。

(1) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催
 (2) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業。

公益財団法人 生涯学習振興財団

財団通信

発行所
 〒832-0814
 福岡県柳川市三橋町垂見 18-2
 公益財団法人 生涯学習振興財団
 TEL 0944-72-5452
 FAX 0944-72-1803
 発行人 理事長 沖永佳史
 編集人 事務局長 井上正明



生涯学習会館

生涯学習会館

(3) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援。

を公益目的事業として、活動することとしています。

このように、全国規模での高校生・中学生の書道や美術等芸術に対する興味・関心を高める事業の展開さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。

これまで、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力をしておりますので、今後ともよろしくご支援いただきますようお願いいたします。



筑南ジュニア美術展

発足して32回を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に

高校生小論文コンクール
 次世代人材の育成をめざし、毎年高校生を対象に高校生小論文コンクール1事業を行っています。5月に募集し、10月末を締め切りとし、その選考結果は元旦の読売新聞西部本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行しています。共催読売新聞西部本社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。

基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年二十三回を迎えますが、応募は、全国から約1万1千を越える応募をいただいています。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永荘一博士の次世代の若者に対する熱い思いを熱き夢と題した彫像に託し、沖永荘一博士大賞」を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。



グランドゴルフ

主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画 習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開始し、9月初旬に締切り、審査ののち、10月の中旬に入賞者(二部代表者)の参加の下で、盛大な表彰式を行っています。昨年の応募状況は約4千点を越えており、過去最高となりました。また、特別理事長賞をはじめ各入賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後、優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。



会員募集!!

◎ ヨガ講座
 ◎ 柳川まり・さげもん講座

※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。相談は財団事務局へ

英会話・絵画教室(小学生)
 毎週土曜日を使って、英会話、絵画などの教室を、ALT先生の指導の下で開設しています。

令和3年度 第22回高校生小論文コンクール表彰式

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集する当コンクールは、おかげさまで22回目を迎えました。今回は全国46都道府県から1万1千点を超える作品を応募していただき、中身の濃い、若さ溢れる高校生の大志が届きました。熱い思いを論文に込めて応募してくださった高校生の皆さんをはじめ、ご指導いただきました先生方、審査委員の皆様、そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々に心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、当財団の初代理事長である沖永荘一博士が提唱したのですが、自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どういう将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永荘一博士記念大賞（最優秀賞）に、桜美林高等学校2年の山本彩佳さん、優秀賞に修猷館高等学校1年の宇野由里子さん、読売新聞西部本社賞に岡山操山高等学校3年の來住果林さんが受賞されました。また、グループ部門では、優秀賞に小国高等学校2年の2名の皆さん、読売新聞西部本社賞に桜美林高等学校2年の4名の皆さんが受賞されました。特に、今回のそれぞれの受賞作品を見ますと、身近にある題材を取り上げて、独自の視点から課題解決のために創意工夫しながら実践している内容が多く見られました。

また、今回優秀学校賞を受賞されましたありあけ新世高等学校、宮崎大宮高等学校、鶴丸高等学校の皆様方には当コンクールに積極的かつ継続的にご支援いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

高校生 小論文コンクール 学校別伝達式



優秀学校賞

福岡県立ありあけ新世高等学校 2月8日



グループ部門 優秀賞

熊本県立小国高等学校 2月12日



優秀学校賞

宮崎県立宮崎大宮高等学校 2月19日



個人部門 優秀賞

福岡県立修猷館高等学校 2月24日



グループ部門 読売新聞西部本社賞



個人部門 最優秀賞

桜美林高等学校 3月12日

第22回高校生小論コンクール受賞者

個人部門

沖永荘一博士記念大賞 (最優秀賞)

「生き方の選択肢を増やす」

学校法人桜美林学園
桜美林高等学校 2年
山本 彩佳

優秀賞

「誰のものでもない私のものである」
福岡県立修猷館高等学校 1年
宇野 由里子

読売新聞西部本社賞

「性の多様性が広がった社会を目指して」
岡山県立岡山操山高等学校 3年
來住 果林

グループ部門

優秀賞

「地域の伝統文化に迫る!!」吉原神楽の歴史と未来」
熊本県立小国高等学校 2年
松崎 彩華 坂本 咲希

読売新聞西部本社賞

「障がい者の安全な避難」福祉避難所の需要」
学校法人桜美林学園 桜美林高等学校 2年
秋本 茜 落合 帆奈

田中 介進 山田 南波

学校部門

優秀学校賞

大変な熱意を持って継続的に参加された学校

- ◎ 福岡県立 ありあけ新世高等学校
- ◎ 宮崎県立 宮崎大宮高等学校
- ◎ 鹿児島県立 鶴丸高等学校

個人部門

優良賞

カンボジアからハワイへ、ハワイから世界へ
USA Kahani High School 11学年
池谷 麻菜

5代目行天農場の法人化へ向けた2つのプラン
北海道俱知安農業高等学校 2年
行天 勇祐

大切な志を持って世界へ
学校法人青山学院 青山学院高等部 2年
蘆田 開

私にできることをするために
学校法人旭進学園 宮崎第一高等学校 2年
富田 麻里耶

大志への「覚悟」
鹿児島県立鶴丸高等学校 3年
山角 保乃華

私の将来の夢
市立札幌旭丘高等学校 2年
中原 飛鳥

「運動環境格差ゼロ」を目指して
秋田県立秋田高等学校 3年
菊池 翔

夢のきっかけ
茨城県立水戸第二高等学校 1年
岡田 百葉

学校法人沖永学園 帝京八王子高等学校 2年
片桐 将人

挫折が教えてくれたこと
学校法人立命館立命館守山高高等学校 3年
畠 麻理奈

あの日の約束を胸に
独立行政法人 国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校 2年
長崎 麗

人生をどう生きるか
福岡県立朝倉高等学校 2年
池田 真矢

私は私
福岡県立ありあけ新世高等学校 定時制1年
古野 彩葉

世の為・人の為に起業すること
福岡県立修猷館高等学校 2年
国谷 翔太

書道家になる！
福岡県立筑紫丘高等学校 1年
井上 千鶴

To Space with my robot
福岡県立筑紫丘高等学校 1年
永岡 怜穂

命の格差を是正する
宮崎県立宮崎大宮高等学校 1年
沼口 智紀

18歳の私の夢
宮崎県立宮崎大宮高等学校 1年
渡邊 紗生

コロナウイルスと離島医療
鹿児島県立鶴丸高等学校 3年
関 仁美

グループ部門

優良賞

不平等社会への挑戦
東京都立日比谷高等学校 2年
高橋 由希子 永井 悠太
龍野 実咲 中谷 悠馬

子ども食堂から、社会的弱者に対する支援について考える
徳島県立城北高等学校 2年
上野 優芽 佐野 琴美 矢野 萌花

増岡美早紀 中村こむぎ

学校部門

学校賞

茨城県 学校法人常総学院 常総学院高等学校

広島県立広島国泰寺高等学校

独立行政法人 国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校

福岡県立朝倉高等学校

福岡県立朝倉東高等学校

福岡県立浮羽工業高等学校

福岡県立宇美商業高等学校

福岡県立小郡高等学校

福岡県立輝翔中等教育学校

福岡県立久留米高等学校

福岡県 学校法人不知火学園 誠修高等学校

福岡県立筑紫高等学校

福岡県立筑紫丘高等学校

福岡県立伝習館高等学校

福岡県立柏陵高等学校

福岡県立福岡高等学校

福岡県立三池工業高等学校

福岡県立三井高等学校

福岡県立明善高等学校

福岡県立山門高等学校

福岡県立八女工業高等学校

長崎県立長崎南高等学校

熊本県 学校法人有明学園 有明高等学校

大分県 学校法人岩田学園 岩田高等学校

大分県 学校法人平松学園 大分東明高等学校

(敬称略・順不同)

令和3年度 公益財団法人 生涯学習振興財団 公開講座

受講希望の方は、直接、財団をお願いします。
〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

6月 講座名: 自分のこれからを考える

講師: 看護学科 竹嶋 順平
日時: 2021年6月16日(水) 14:30 ~ 16:30
内容: 自分が介護を必要とすることになった場合や最期の過ごし方等について、事前に家族で話し合っておくことが大切です。療養者や家族を支援する看護師やその他の専門職の現状を説明し、どのような準備をできるのかを考えていきます。

講座名: 知って得する肩のつくりと痛みへの対処法

講師: 理学療法学科 日野 邦彦
日時: 2021年6月21日(月) 14:30 ~ 16:30
内容: 肩の「コリ」や「痛み」でお悩みではありませんか。今回は、肩の「コリ」や「痛み」への対処法や予防について簡単な体操を交えながらお話しします。お気軽にご参加ください。

講座名: コロナウイルス感染症について

講師: 作業療法学科 世良 暢之
日時: 2021年6月25日(金) 14:30 ~ 16:30
内容: 風邪の原因でもある4種類のコロナウイルスに加え、重症肺炎を引き起こすこともある新型コロナウイルスについて、最新知識も含めて分かりやすく解説します。

講座名: 新型コロナ禍における子どもの健康を守る! 基礎知識と技術を考えてみませんか。

講師: 看護学科 山邊 素子
日時: 2021年6月29日(火) 14:30 ~ 16:30
内容: 2020年までに発表された世界・日本の研究を、わかりやすく説明します。日本の最新かつ正しい情報を得る方法、新型コロナで起こる症状(発熱、嘔吐、咳)について、看護のプロが技を教えます。

7月 講座名: 乳がん検診受けていますか? -マンモグラフィ検査と超音波検査について-

講師: 診療放射線学科 中村 舞
日時: 2021年7月1日(木) 14:30 ~ 16:30
内容: いま、女性の11人に1人は乳がんになると言われています。日本では、乳がんにかかる人が増えている一方で、乳がん検診を受診する人はまだまだ少ないのが現状です。乳がん検診について、わかりやすく説明します。

講座名: あなたの足は健康ですか? ~自分でできるフットチェックとフットケア~

講師: 医療技術学科 宮田 賢宏
日時: 2021年7月5日(月) 14:30 ~ 16:30
内容: 人生100年時代を自分の足で歩み続けるために、日頃から自分でできる「足の健康管理」についてお話しします。この機会に是非、一緒に取り組んでみませんか?

- 会場 公益財団法人 生涯学習振興財団 (生涯学習会館) 全講座とも生涯学習会館です。
- 対象 一般の方 (記載事項に定員のある講座以外の募集人員は20名)
- 受講料 無料

第23回 作品募集 高校生小論文コンクール

第23回 高校生小論文コンクール

このステップが、君の未来へのちからになる

◎テーマ
作品募集 「今こそ大志を語れ」

●応募締切日
2021年
10月31日(日)

◎賞金
最高賞は10万円

◎審査員
西日本新聞社、福岡県教育委員会、筑南ジュニア美術展実行委員会、生涯学習振興財団、協賛企業

◎応募資格
1999年4月1日現在、高校1年生から3年生までの高校生(在学中)に限ります。年齢制限は設けません。外国人は応募できません。

◎応募方法
①応募用紙に「作品募集」の欄に「今こそ大志を語れ」と記入し、②作品を添付して、③封筒に「第23回高校生小論文コンクール」と記入し、④〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2 生涯学習振興財団 事務局へ送付してください。

◎お問い合わせ
生涯学習振興財団 事務局 TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

第32回 作品募集 筑南ジュニア美術展

第32回 筑南ジュニア美術展

作品募集

かぜ 多前 江口 野中

一ねん たてやま みはる

第31回 福岡県教育委員会 たてやま みはる (2021.12.11-18)

第31回 特別理事長賞 江口 ゆめ (2021.12.11-18)

第31回 西日本新聞社賞 かたやま みお (2021.12.11-18)

第31回 特別理事長賞 野中 真奈 (2021.12.11-18)

【主催】公益財団法人 生涯学習振興財団 (後援) 福岡県教育委員会・西日本新聞社
【協賛】9813565 福岡県印刷製本協会 生涯学習振興財団事務局 電話 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

令和2年度 事業報告

令和2年4月~令和3年3月

月	日	事業項目
4	8	生涯学習クラブ開講 (謡曲・縮緬布工芸・グラウンドゴルフ) 毎週実施
5		筑南ジュニア美術展案内状発送準備 初旬
		高校生小論文コンクール案内準備 中旬
	8	会計監査
6	30	高校生小論文コンクール発送案内・高校訪問準備 下旬
		理事会 13時~ 於) 生涯学習財団 (財団通信 No.77号発行)
6	6	ゆめ夢クラブ開講 (英会話・美術) 毎週土曜日実施
		高校生小論文コンクール案内 (高校訪問) 以降~
	14	評議員会 (日) 13時~ 於) 生涯学習財団
9	4	筑南ジュニア美術展応募作品締切
	12	筑南ジュニア美術展応募作品審査
10	13	筑南ジュニア美術展表彰式 (財団通信 No.78号発行) 絵画 2,302点、習字 2,070点、計 4,372点
	11	第22回高校生小論文コンクール予備審査 (第1次から第3次審査)
12	6	高校生小論文コンクール最終審査 (会場: 柳川 御花)
1	1	高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上 (元旦)
	31	理事会 (財団通信 No.79号発行)
2		2/8 福岡県ありあけ新世高等学校
		2/12 熊本県立小国高等学校
		2/19 宮崎県立宮崎大宮高等学校
		2/24 福岡県立修験館高等学校
		3/12 桜美林高等学校
3	14	評議員会 13時~ 於) 生涯学習財団
		高校生小論文コンクール 集約・奨励賞作品集の作成 次年度準備

協賛企業

福博総合印刷(株)

愛知株式会社